



Vol.27

梅の部屋

in asakura

夏野菜



こんにちは。

連日猛暑が続いていますが、皆さんはいかががお過ごしでしょうか。異例の速さで梅雨が終わったと思ったら、先日は凄まじい量の雨が降って本当に驚きましたね。

最近道で夏野菜がたくさん出るようになり、日々ナスとピーマンを無限に揚げびたしにしています。一週間ぶん作ったつもりが数日で食べきってしまったのが最近の悩みです。

こんなに美味しい旬の野菜がたくさん食べられるのも朝倉の良さですね。皆さんも美味しい朝倉の野菜をたくさん食べて、この暑い夏を一緒に乗り切りましょう。

農林漁業体験ツアー

6月18日に朝倉グリーンツーリズム協議会で「農林漁業体験ツアー」の受け入れを行いました。福岡県主催のツアーで、福岡市内から16名の方々に訪れて頂きました。昨年も企画していたのですが、緊急事態宣言の影響で中止となってしまう、今年やっと無事に実施することができました。

当日は朝倉グリーンツーリズム協議会の会員でもある「さちまる農園」さんでトマトの収穫体験をさせ



初めて家庭菜園を
初めてみました。
うめ

て頂きました。ミニトマトのはずなのにどれも大きくて、訪れた方々もその大きさには本当にびっくりしていました。

また、その場での試食もさせて頂き、皆さん口々に「すごく甘くて美味しい」と話していらっしゃいました。とっても暑いハウスの中での収穫だったので、早めにハウスから出る方もいるだろうなと思っていましたが、声をかけるまで皆さん本当に夢中になってトマトを収穫されていました。



体験の後は山田堰に向かい防災や朝倉の歴史について説明を行い、三連水車の里あさくらでお買い物をして頂きました。たくさんお野菜を買った後は、お豆腐屋さんの「ぬくもり畑」さんで美味しいランチを頂きました。

参加者のかたはもちろんのこと、今回農業体験を快く受け入れて頂いた「さちまる農園」さんにも楽しんで頂けたようで本当によかったです。

それでは今回はここまで。

また次回〜！



体験型教育旅行 受入れ家庭大募集



農村体験・農村民泊の受入れ家庭を募集しています!!

朝倉グリーンツーリズム協議会では、都会の子ども達や住民の方々に「朝倉での暮らしや人との触れ合い」を通して「あさくら」の魅力を伝え、地域の活性化に繋がるよう活動をしています。

現在は国内の小学校、中学校、高校の教育旅行や体験の受け入れを積極的にを行っています。近年では「日本の生活や文化を学びたい」ということで海外の学生さんや個人でいらっしゃる方も増えており、国際交流の場にもなっています。

そんな活動をしている協議会ですが、現在の受入れ家庭軒数では対応しきれない場合もあり、朝倉に來たいと言ってくれる方々をお断りしているケースも多くなります。

そこで、朝倉グリーンツーリズム協議会では農業体験や農村民泊を受け入れていただける家庭を随時募集しています。

是非、受け入れを通して「あさくら」の魅力と一緒に発信していきませんか？



受け入れに関してよくある質問

Q. 具体的に体験ってどんなことをしたらいいの？

A. 家庭によって様々ですが、例えば以下の体験があります。

- ・料理
 - ・野菜の種まき
 - ・野菜の植え付け
 - ・野菜の収穫
 - ・苔玉作り
 - ・生き物の観察
 - ・味噌づくり
 - ・歴史散策
 - ・庭の手入れ
 - ・しめ縄作り
- 普段の何気なくしていることが、子どもたちにとってはとても素敵な体験になるんです！



Q. ボランティアなの？

A. 受け入れて頂いた場合は、受入れ家庭に謝礼をお支払いします。

【例】中学生3名を受け入れた場合(一泊二日二食・半日農業体験付)
5,400×3人＝16,200円

※食材や寝具等は受入れ家庭でご準備ください。

Q. 農家じゃないけどいいの？

A. 農家でなくても問題ありません！普段と違う生活を送ることが立派な体験となります。家で農業体験ができない場合は、近隣の受入れ家庭との連携等を協議会で調整させて頂きますので、ご相談ください！

問い合わせ先

農村体験・農村民泊に少しでも興味のお持ちの方は、是非ご連絡ください！

電話：0946・24・6758